

# たんぽぽだより



2026年4月20日 発行 385号

社会福祉法人龍鳳 たんぽぽ

〒176-0001 練馬区練馬 2-14-9

TEL03-5946-3588

<http://www.fukushiryuhoh.or.jp/tanpopo/>



## □基本理念

○利用者の心と体をもっとも大切に考え、自立と社会参加を援助することを基本理念としています。

○温もりのある心と未来を見通す広い視野をもって、利用者一人一人の持つ能力や才能を存分に発揮できるよう努めます。

## 社会福祉法人龍鳳の基本理念

施設長 澤井 康郎

新年度が始まり、20日が過ぎました。保護者の皆様には、先週金曜日の保護者会にご出席いただき、ありがとうございました。

さて、たんぽぽだよりでは、毎号右上に法人の基本理念を掲載しております。たんぽぽでは、毎日の夕礼で職員全体で唱和し、心に意識づけしております。「**利用者の心と体をもっとも大切に考え、自立と社会参加を援助する**」先月号では不便さの中に実は「益」がある、支援する側も何でも手を添えるのではなく、自分でできることは継続してできるようお手伝いをしていくという話を記載させていただきました。私もつい手を差し伸べてしまうことがあり、自立の芽を摘んでしまうようなことがあります。これからは利用者さんの意思決定を支援することが大事になってきます。利用者さんの自立と社会参加を援助するために、利用者さんの思いを汲み取る努力をしてまいります。



「社会福祉」とは、「人々が健康で文化的な生活を送れるよう、社会全体で支え合う仕組みや活動のこと」です。そもそも、「福祉」という漢字の成り立ちを調べてみますと、「福」は「示」（神への供え物）+「畱」（酒樽を意味する）、つまり神前に酒樽を供えて幸いを求めることを示し、「幸い」や「神の恵み」を意味するそうです。「祉」も同じ意味をもつそうです。また、「福祉」を英語で言うと、「welfare」=「well」（よく、十分に）+「fare」（生きる、暮らしていく）ということから、「より良い生き方」を示していると考えます。「より良い生き方」を考えていくことが、すべての人にとっての「福祉」となります。利用者さんたちに対しても、今何が必要なのか理解することが重要になってきます。そのために、**我々はぬくもりのある心と未来を見通す広い視野を**実践や研修で培っていくよう努めてまいります。

保護者の皆様には、本年度もたんぽぽの事業活動に、ご理解・ご協力よろしくお願ひいたします。また、地域の皆様には、いつも温かい目で見てください感謝しております。今年度も地域交流会や新たにAED（自動体外式除細動器）訓練にもお誘いのお声掛けを考えております。その際はぜひご来館ください。今年度も、よろしくお願ひいたします。

# 5月の活動予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9 開所日
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23 開所日 13:00 帰り
24/31	25	26	27	28	29	30

## ～防災訓練を行いました～

令和8年3月18日（水）の昼食休憩時に、火災、地震を想定した避難訓練を行いました。今回初めて参加する職員もいる中、柔軟に対応して安全に避難することが出来ました。

生活介護では、机の下に入って頭を守りサイズの合ったヘルメットを装着して、素早く階段を降りる様子が見られました。また、就Bの利用者の皆様も自身できちんとヘルメットを被り、正しく装着して落ち着いて避難していました。

今年度も更に、実践的な避難訓練を実施してまいります。



# 2026年度 たんぽぽの取り組み

たんぽぽは「社会福祉法人 龍鳳」の**基本理念**に則り、

- 利用者様の心と体をもっとも大切に考え、自立と社会参加を援助します。
- 利用者様一人一人のもつ能力や才能を存分に発揮できるよう努めます。

## 【就労継続支援 B 型】 9：00～16：00

	月	火	水	木	金
午前 9:00 ～ 12:00	作業 (自主製品 ・軽作業 等) <b>(公園清掃)</b>	作業 (自主製品 ・軽作業 等)	作業 (自主製品 ・軽作業 等) <b>(公園清掃)</b>	作業 (自主製品 ・軽作業 等)	作業 (自主製品 ・軽作業 等) <b>(公園清掃)</b>
午後 13:00 ～ 15:30	作業 (自主製品 ・軽作業 等)	作業 (自主製品 ・軽作業 等)	作業 (自主製品 ・軽作業 等)	作業 (自主製品 ・軽作業 等)	作業 (自主製品 ・軽作業 等)

- ・年齢や体力、特性などを考慮しながら、一人ひとりに合わせた作業を提供しています。
- ・一日の活動の振り返り・・・15：50～16：00 一日の活動記録を記入します。
- ・掃除・・・15：30～15：50 分担して、館内を清掃します。

## 【生活介護】 9：00～16：00

	月	火	水	木	金
午前 9:00 ～ 12:00	a. 音楽療法 (個別) b. 音楽活動 (グループ)	a. 調理話合い b. 調理実習	作業 (自立課題 ・軽作業 等)	農園芸	作業 (自立課題 ・軽作業 等)
掃除 (13：00～13：30)					
午後 13:30 ～ 14:30	運動プログラム △ (室内運動)	作業 (自立課題 ・軽作業 等)	ウォーキング or レクリエーション・スポーツ	造形活動 書道(月1回)	健康管理 (毎週 看護師) (隔月 嘱託医) バイタルチェック ストレッチゲーム △

- ・音楽・・・月曜午前、個別の音楽療法（講師と共に）とグループ音楽活動を行います。
- ・作業・・・お一人お一人に合った自立課題や作業等に取り組んでいただきます。
- ・調理・・・毎週火曜日、調理についての話し合いと調理実習を交互に行います。
- ・系の活動・・・14：30～15：30

2026  
たんぽぽスローガン

職員の輪を築き、地域とのつながりを深め、  
利用者ファーストを実現しよう！

## 令和8年度がスタートします！

ご家庭の皆さま、後見人の皆さま、そして地域の皆さまには、日頃より温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。春の訪れとともに、施設にも新しい風が吹き込み、明るい雰囲気広がる季節となりました。

新年度は、私たち職員にとっても気持ちを新たに作る大切な節目です。日々の支援を振り返りながら、「もっとできることはないか」「より良い関わり方は何か」を考え、今年度も一歩ずつ前に進んでいきたいと思っています。

私たちは「利用者主体」という言葉を大切にしており、会議や職員同士の話し合いでもよく使っています。しかし、実際の姿勢や日々の実践を振り返ると、本当に利用者主体になっているのか疑問に感じることもあります。忙しさを理由に利用者さんの声を後回しにしてしまったり、先入観で判断して結論を急いでしまったりすることがあるように思います。利用者さんの思いや希望は一人ひとり異なります。だからこそ、まずはその気持ちを丁寧に受け止め、不安や悩みを理解し、その本質を見抜こうとする姿勢が大切です。そこから信頼関係が生まれるのだと思います。「利用者さんの信頼を得たい」「不安を安心に変えられるようにしたい」「自分らしく楽しく過ごしてほしい」と願うのであれば、まずは支援者自身がどのような姿勢で向き合うべきかを考えることが大切です。

利用者さんを尊重する姿勢があつてこそ、「利用者主体の支援」が実践できるのだと思います。一人でも多くの利用者さんの希望や期待に応えられるよう、そして必要とされる存在であり続けられるよう、自分の姿勢を見つめ直していきたいと思っています。さらに「あたりまえのことをあたりまえにやる」という言葉は、貝沼理事長が繰り返し話され、大切にしている言葉です。一方で私は、「あたりまえ」をそのまま受け取るのではなく、時には疑ってみる視点も重要だと感じています。知識や技術を身につけることはとても大切で、自信にもつながります。しかし、それ以上に大切なのは、疑問を持ち、確かめようとする姿勢だと思います。言葉や行動、表情など、日常で当たり前のように目にしていることを、別の角度から見たり考えたりすることで、改善の糸口が見つかり、問題解決につながることもあります。

もし技術や知識だけに頼りすぎてしまうと、本来大切にすべき「気持ち」や「意思」が置き去りになってしまうようにも感じます。これからも「あたりまえ」を疑い、本質を確かめる姿勢を大切にしていきたいと思っています。

今年度のスローガンは、「職員との輪を築き、地域とのつながりを深め、利用者ファーストを実現しよう！」です。利用者さん、ご家族、後見人、地域の皆さま、そして職員が、みんなで笑顔になれる一年にしていきたいと思っています。令和8年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

サービス管理責任者 北久保 克実



## よろしくお願ひします



2月よりお世話になります。運転手兼生活支援員をさせていただきます。生活支援は、未知の世界ですので色々ご迷惑をかけるとは思いますが、宜しくお願ひします。安心安全を第一に、日々進化したいと思います。

運転手兼生活支援員 志村 裕之

初めまして、4月よりたんぼぼに入職しました小林です。いつも笑顔と感謝の気持ちを忘れず、利用者様一人ひとりと丁寧に向き合いながら、支援していきたいと思っています。今後ともご指導のほどよろしくお願ひいたします。

生活支援員 小林 祐子